



サーバス九州

日本サーバス九州支部会報 No.160 2014年4月27日発行 支部長 緒方智子

若葉がまぶしい季節になりました。周りの山の色が日に日に変化して行きます。初来日というイランからのお客さんに日本の一番の印象は？と問うたら、即、"Nature!" が返ってきました。この自然の豊かさがこれから先の世代にも等しく享受されていけるよう願うばかりです。

サーバス九州支部会報 160号（2014年4月号）をお届けいたします。
4月号には以下の内容載せています。

- 1 2014年度サーバス九州春の集い(支部会議) 報告
(A) 概要 (B) 集いルポ (C) 2014年活動計画 (<1>秋例会、<2>海外サーバスとの交流、<3>2015「春のつどい」と国内会議)
- 2 ホストリスト電子化について
- 3 トラベラー受け入れ報告
- 4 シリーズ世界一周の旅ーその3ー
- 5 サーバス九州現況

1. 2014年度 サーバス九州春の集い（支部会議）

従来、支部総会・支部会議という名称で行っていた「総会」を「春の集い」と名称を変えて、昨年を引き続き、「ミニ講演」と懇親会を入れて行いました。

(A) 概要は以下の通りです。大分の会員による雰囲気ルポと議案書に沿った報告を行います。参加された方には重複になりますがお付き合いください。

期日： 2014年 4月 20日 (日) 13:30～17:00 17:30～19:30

会場： 西南大学コミュニティセンター2F会議室

日程： 13:30～13:50： 受付・団らん（コミュニティセンター2F会議室）
14:00～15:00： ミニ講演：「私のサーバス人生」 話す人 佐賀 N会員
15:00～16:50： 支部会議
17:30～19:30： 夕食・懇親会（居酒屋「網元」）

費用： 夕食・懇親会（ドリンクを含む）一人2,500円

参加者：23人（懇親会21人）福岡4、大分4、宮崎4、佐賀4、長崎4、熊本3

(B) 春の集い ー 参加者ルポ

若葉の緑が目にも鮮やかな4月20日（日）福岡市の西南学院大学コミュニティセンター2階会議室で2014年春の集いが行われました。

日記を紐解いてみますと、くしくも去年と同じ日に同じ場所にて例会が開催されていることにきづき、月日の流れの速さをあらためて感じ取った一日でした。

副支部長さんの司会進行で会が始まりました、冒頭支部長のごあいさつの中で、四国遍路で外国人排除を訴える紙が貼られていたこと、ハンゲルでの道案内を、「気持ち悪いシール」と称し、見つけ次第、はがしましょう、とあったこと、などが出され、こんな時こそサーバスの持つ意味を今一度考えてみましょうと言われ、胸の中で大拍手を送った私でした。

うれしいことに新しい会員さんも見えられ（若い）、自己紹介を兼ねて、近況報告の後、議事に入り、会は和やかに進行していきました。

14時から1時間、ミニ講演として、Nさんの[私のサーバス人生]というタイトルで素晴らしいお話を聞くことができました。

Nさんはご存知の通り、元、日本サーバス会長、東アジア地区コーディネーター、現在日本サーバス顧問という、まさにサーバスとともに歩んでこられたといっても過言ではない方で、体験談は説得力があり、幸せなひと時を過ごさせていただきました。

佐賀の3人の会員さんが今までの労をねぎらい、オカリナの演奏をバックに、九州支部からのプレゼント（帽子）をしてくださいました。素敵な音色が会場にひろがり、帽子もよくお似合いです。

そのあと、支部会議（内容は割愛）があり、その後、夕食、懇親会と場所を変えての集いになり、時間いっぱい食べて飲んで、又の再開を約束しながらの散会となったのですが、次の21日は博多宿泊の方々と、黒田官兵衛ツアーに参加しました。

時間的には半日の行程でしたが、官兵衛プロジェクトを立ち上げ頑張っておられる国東の住職、Mさんの名ガイドで、TVでは見られぬ様々な場所をご案内、ご説明くださり、感激もひとしおでした。

秋の例会は湯布院でと決定いたしました。

皆様万障お繰り合わせの上、朝霧と、ゲンジボタル有名な湯布院でぜひお会いいたしましょう。

（大分 K 会員）

(C) 2014年度九州支部活動方針及び活動計画 (2014年度九州支部会議資料 No.4 から抜粋)

「日本サーバス」の基本方針を踏まえ、下記の項目の活動に努めます。

「サーバス」は世界平和を築き、善意と理解、そして相互の寛容を促進することを目的として設立され、世界120カ国強と地域に組織を持つ非営利・非政府のホストとトラベラーの協力的ネットワークです。会員同士のホームステイによる交流を通じて、善意、相互理解及び相互の寛容を深めることによって、世界平和の促進に寄与することをその目的としています。

1 2014年の九州支部会合

最近定着してきた感のある年3回の「集い」を今年度も推進します。開催時期順に記述してみます。

< 1 > 「秋例会」

2013年度から提案があっていた湯布院での「秋例会」。期日は決定です。大分の方が下見に行ってください。詳細は後日連絡します。

< 2014年秋例会概要 >

期日：2013年9月27日(土)～28日(日)
場所：大分県湯布院・佐伯市つるみ山荘 (全館館借り切り予約)
参加費：1泊3食、温泉付き7000円 (宿泊代+夕食+飲み物+朝食+昼食 + その他必要経費) (夕食はセルフクッキング。みんなでバーベキューを楽しみましょう。)
その他：アジアの方にも案内を出します。日本人も含めて定員は40人。
外国からのトラベラーのホストをお願いすることになると思います。よろしくおねがいします。

< 2 > 海外サーバスとの交流

アジア地区へのサーバスグループ旅行

まず、近場の台湾が第一候補にあがりました。
時期は1月末か2月初旬 (「温かいところへ行きましょう」という発想です)
日程は3泊4日程度。サーバストラベラーとしての旅行です。
サーバスグループ旅行に関して良い案があったらお知らせください。
プランニングに協力いただける方はご連絡いただければ幸甚です。

< 3 > 2015年九州支部春の集いと国内会議

2014年度分の春の集いは先日終了しましたが、2015年度は日本サーバス国内会議を九州支部が担当しますので以下のような計画にしました。

2015年九州支部「春の集い」と日本サーバス国内会議開催(案)

九州支部会議 (「春の集い」) : 期日 : 2015年3月14日(土) 午前10時～12時

国内会議：期日：2015年3月14日(土) 午後1時30分～5時30分
2015年3月15日(日) 午前9時～12時

懇親会(役員+地元会員)：2015年3月14日(土) 午後6時～8時
会場：西南大学コミュニティセンターで会議、レセプション室で懇親会

国内会議で現地が行う仕事：①会場確保②会場準備③受付、湯茶等の接待④会議記録者2名選出⑤会議議長選出⑥写真撮影

(備考) 宿泊手配は各自で行っていただきます。会議後のフィールドワークはオプション(支部の意向で決定可ですが、支部会議ではせっかくだから「官兵衛フィールドワーク」や蒙古防塁見学などを入れたらという「お・も・て・な・し」案が出ていました。プロジェクトチームをつくりませんか?)

できるだけみなさんに負担が少なく、かつ、国内サーバスのメンバーとの交流を楽しんでいただける方法を模索したいと思います。よい思いつきを提案いただければ幸いです。

2 会報の発行

- a) 年6回(2, 4, 6, 8, 10, 12)を目標に発行
- b) 会員はトラベラー受け入れ報告、サーバストラベリング報告、例会参加報告等を積極的に寄稿する。
- c) 会報の届け方(「現行通りでいいか」)
 - A 会報：PCメールと郵送
 - B 例会案内等：PCメール および全員にはがきで。(住所確認にもなる)

3 日本サーバス・国際サーバス・被災者支援プロジェクト等への呼応

東北被災地支援として、被災した荒れ地を花畑にしようという企画にサーバスも呼応したいので、花の水仙の球根、コスモスの種を送ってほしいという要望が日本サーバスピースセクレタリーの方から出されました。

協力できる方は各自で以下の住所に送って東北支援をサポートしてください。送られた方は支部長にもご一報ください。

送り先：別記

4 サーバス活動の意義と楽しさを多くの人に

- ①九州支部発行のパンフレットの活用。
九州支部独自に2種類のパンフを用意
 - ・SERVAS 一つ屋根の下での国際交流(A4紙三つ折り)
 - ・「サーバスガイドブック」九州支部発行(「サーバスって何ですか」を改訂)ご活用ください。(これは日本サーバスHP九州地区の項にも掲載。)
- ②日本サーバスホームページの宣伝→SERVAS JAPANで検索してください
- ③日本サーバスHP内の九州支部のホームページの充実と日本サーバスのホームページへの書き込み <暗証番号が必要です。わからない方はお申し出ください>

④サーバスアイデアグッズの紹介(名刺・しおり・マニュアル)

⑤トラベラーが旅行しやすいようなルートと各地区の案内を英文や写真・図で紹介する等の手だてをとる。HP を活用し、そこにアップする情報を各県より IT 委員に寄せ、現行の案内を充実させていく。

⑥サーバスの口コミ宣伝を行う。

5 役員選出

(1) 支部の執行体制の改変の提案：

支部長負担を軽減し、だれでも気軽に支部長を引き受けられるようにするために仕事を分散する方式が提案されました。役割分担として以下ようになります。

支部長：統括責任、入退会受付、LOI 発行、会合・会議の主催、渉外
副支部長：支部長補佐、ホストリスト（貸出・作成、トラベラー対応）
会報担当：会報発行、送付
会計担当：会計に関するすべてを管理・運用・報告
会計監査：会計に関する帳簿類の監査、報告

役員選考担当：支部役員の選考

(2) 役員人事についての提案：

年度途中で、支部長が役員選考委員に委嘱していた N 会員から、「役員の任期は 2 年間で、九州支部では支部活性化の意味もあって『2 期 4 年』』ということで役員交代を凶ってきているが、来年度の国内会議開催のこともあるので、あと 1 期、今の体制でいってもらえないか。「次期は交替する」、ということで、支部長、副支部長、会計が再任。会計監査は健康上の理由で M さんが退任され、後任に N さんが選出されました。

支部長：O.T
副支部長：T.Y
会報担当：(当面) O.T
会計担当：Y.K
会計監査：N.T

役員選考：(支部長委嘱ということで後日相談して決定)

6 各県のコーディネーター (連絡担当者・面接委員をお願いすることもあります)

福岡：T.R 会員 佐賀：N.M 会員 大分：K.K 会員

熊本：I.K 会員 宮崎：A.E 会員 長崎：Y.K 会員

***** 以上が支部会議で決定した内容です。2014 年議案書をご希望の方は連絡ください。
ファイル添付または現物でお送りいたします *****

2. ホストリスト電子化について、報告とお願い

(1) 経緯

世界の趨勢としてホストリストがデジタル化されています。今、デジタル版を作成していないのは日本とドイツの2国だけになったそうです。

日本サーバスも今年をデジタル化準備期間とし、来年度からはデジタル版の名簿と従来の冊子版を作成することになりました。

支部会議ではN.IT委員長より、電子化の経緯とその筋道の説明をしていただきました。

(2) 筋道

デジタル化で一番心配されることは個人情報の流失の危険性が増えることです。トラベラーの便宜と個人情報保護をどう図っていくか各国の例を見ながらフォーマットが示されるでしょうから、それに従って従来のホストリストを元に支部長およびホストリスト担当者がデジタル原稿を作成して行きます。

それが完成した時点で、会員各自に該当箇所を送付しますので、ご覧いただき、はがき等で諒解を得ていただく手続きを取りたいと思います。ちょっと面倒ですが、過渡期ですので、どうぞよろしくご協力をお願いいたします。今年度末までにはその作業が終わるのではないかと思います。

(3) ホストリストの貸出

ホストリストが電子化されても、サーバス旅行のやり方は従来とたいした変更はありません。

ネットユーザーの場合は旅行の際のリストの貸し出しが希望される訪問地情報を電子版で貸し出します。利用が終わったらすみやかに自分のPCから消去してその旨、ご連絡ください。

ネットユーザーでない方には該当箇所をプリントアウトして貸し出します。

(4) ホストリスト貸出依頼時のお願い

リスト借用の場合は、早めに、地域をわかりやすく限定して申し込みください。従来の国別申し込みではなく、国と訪問地域をはっきりさせて申し込んでいただく必要があります。リスト全体の貸し出しを禁じているところが多くあり、PDFのページ指定等に手間取りますので、よろしくお願ひします。

3. トラベラー受け入れ報告

ポーランドからのトラベラーをお迎えして、 大分 K.C 会員

4月1日ー3日、ポーランドからの家族4人を受け入れました。

1歳4か月と4才の子供連れの4人です。ポーランドから2回メールが届き、日本に来てからも屋久島、鹿児島からメールが入ってきましたので、何の不安もなく受け入れることができました。

ただ、小さい子供連れのトラベラーは初めてなので、心配しましたが、とにかくバイタリティあふれた家族で、赤ちゃんの時から世界中をわたり歩くのですから、少々のことにはへこたれない人たちなんだと変に感心した3日間でした。

高千穂に行きたいという希望がありましたが、時間的に無理だと理解していただき、阿蘇に上りました、途中米塚そばの東やの下でのランチは殊の外うれしかったようで、大変感謝されました。

ご主人はIT関係の仕事なので、自分のウェブサイトをメールで知らせてくれていましたから、顔もわかっていましたし、駅での出会いは初めてとは思えないほどリラックスしていました。

細い体の奥様は、セラピストを家でなさっているらしく、最後の夜は、お礼にと私をほとんどヌード状態にして1時間ぐらいいもんだり、押したりしてくださいましたが、ここだけの話、2、3日体が痛くて死にそうでした。でもお気持ちはありがたかったですよ^^^。

孫が最初に帰ってきたのがちょうど同じ年齢だったことを思い出して、楽しい3日間でした。

(編集追記：他の方も受け入れ報告をぜひ、お寄せください。簡単なメールでも結構ですので)

4. シリーズ「世界一周の旅」(その3「旅の2日目」)

<とんだハプニング>

熊本 T.A 会員

台北駅から空港までバスで移動し、飛行機の出発まで空港内のレストランで食事をしたり、土産物屋を覗いたり、フリーで使用できるパソコンを使ってメールや Facebook を更新したりして過ごしていましたが、予定の時間になっても一向に私たちの飛行機が飛び立つ様子がありません。再三、出発の時間や搭乗口の変更のアナウンスが流れた後、ようやく予定の時間から大幅に遅れて飛行機に乗ることができました。

私たちの次の目的地はネパールのカトマンズ。一度香港で飛行機を乗り換えてカトマンズに入る予定になっていました。予定では3時間ほどの待ち時間で次の飛行機に乗ることになっていましたが、大幅に飛行機の出発が遅れたため予定していた飛行機に乗れなくなってしまいました。同じ飛行機に乗り合わせた中国人がスタッフに喧々囂々と仕事に間に合わないと訴えています。どうしようもないようです。私たちも予定の飛行機に乗れなかったために2択の選択を迫られました。1、香港に一泊して翌日同じ22時出発の飛行機に乗って翌々日の朝カトマンズに到着する。2、今からインドのデリー行きの飛行機に乗って、早朝出発するカトマンズ行きの飛行機に乗り、翌日の朝カトマンズに到着する。その場合航空会社は別のものになるが、デリーでスタッフが対応するということでした。

友人と話し合った結果、香港は昨年訪問したばかりで特に見たいものもないためそのままデリーに向かって、翌日カトマンズに入ることにしました。しかしこの選択が後で大変後悔する結果となってしまいました。

スタッフに誘導されてデリー行きの登場口に向かいました。迷惑をかけた謝礼に75香港ドル分のミールチケットを貰ってその金額の多さに驚きましたが、実は500円くらいのものでしか買えないことが判明。乗り場近くの売店でマフィンとジュース位しか買えませんでした。

飛行機に登場するとインド人が多く、ターバンを巻いている人もいて一気に違う国に行くという期待感が高まりました。飛行機の中で少し仮眠して現地時間の0時過ぎにデリーに到着。一日中移動していたような感じでいったい何時間起きているかわかりません。到着したときはヘトヘトでした。

デリーに到着すると現地スタッフがいました。一度入国してその後に乗り換えの飛行機に乗るといいます。しかし私たちが用意したインドのビザは1度しかインドに入国できないもの。ネパールに入った後にインドに入る予定にしていたので、ここで入国してしまえば後に入国できないのではないかと不安がよぎりました。しかしスタッフに言っても「ノープロブレム」とい

うばかり……。大丈夫だろうか……。しかし入国しないと次の飛行機に乗れないし……。とりあえずスタッフの言うことに従いました。その後私たちの荷物まで案内してくれ、荷物を確認後あとは一度外に出たらいいと指示されました。

私たちは外に出るとまたスタッフがいて、飛行機出発までの宿泊先を用意されているものと思っていました……。しかし外には誰もいません。事情を聞くためもう一度空港に戻ろうとしましたが、入り口を守っている警察に飛行機のチケットを持っていないと中には入れないといわれてしまいました。CXのチケットを見せますがネパール行きのチケットを持っていないために中に入れてくれませんでした。中に入ってチケットを貰いたいといってもぜんぜん聞き入れてくれません。その後案内された待合室の係りにも事情を伝えましたが、チケットを買いにオフィスに行かないと行けないといわれてしまいます。分からないのでオフィスに電話してもらいましたが、誰もでないと言われる始末。インド人の対応の悪さに困り果ててしまいました。

結局、近くのカウンターで聞くように言われ、カウンターのお姉さんに確認。チケットの裏にインド～ネパール間はCXではなくインドエアーを使用すると書かれていたことが判明。出発の時間を書いてくれて、それを持って入場しようとしませんが警察からまだ時間が早いから駄目と止められてしまいました。こんなに空港のセキュリティーが厳しいとは思ってもみませんでした。

そこでさっきほど待合室にも入れてくれなかった最初の係りに説明してなんとか待合室に入れてもらいました。中には外国人がソファや床に寝てカウンターが開くのを待っていました。出発の3時間前にならないと中に入れてくれないそうです。

インドについて、ゴージャスなホテルに泊まれると思っていたのにとんでもない。こんなことなら香港のいいホテルに泊まって翌日カトマンズに移動すればよかったと思いましたがすべて後の祭り。待合室の椅子ではゆっくり眠ることもできず、旅の初っ端からなんだかついてないと凹みました。

4時近くになってチケット購入のために中に入れてもらい、5時になってカウンターが開いたのでチケットを見せて説明しますが話が通らない。チケットの裏にはインドエアーで移

動と書かれていましたがもともとのスケジュールと違うことや会社が変わることですんなりと手続きが進みませんでした。若い係りの人が先輩と思われる人を呼んで、その人と一緒に別のオフィスに移動し、なんとかチケットを発行してもらうことが出来ました。そしてやっと出国手続きへ。そこでもう一度インドのビザについて聞いてみますがあまり相手にしてもらえず……。不安が残るままカトマンズ行きの飛行機に乗り込みました。なんだか長～い長～い一日でした。本当に今でもこんなことなら香港でゆっくり一泊すればよかったと後悔しています。

5. サーバス九州現況

サーバス九州現況（2014年4月27日現在）

会員数 60 家族

<内訳：大分 15、熊本 6、佐賀 4、長崎 10、福岡 14、宮崎 11>

新しいメンバーです！

N.Kさんがあたらしくメンバーに加わっていただきました。

連絡先は別記します。